

9月6日から7日にかけての大雨に関する危機管理監メッセージ

横浜地方気象台の発表によると、本日6日夜から明日7日にかけて市内で大雨が予想されており、河川の増水、土砂災害、浸水などが発生するおそれが高くなっています。

市民の皆様におかれましては、不要不急の外出を控えていただくとともに、防災気象情報などを参考に、浸水や河川の氾濫、土砂災害の恐れがある危険な場所へは近づかないなど、災害への備えをお願いいたします。本市や気象庁などの公共機関からの正確な情報を基に行動してください。

本市では、本日 18 時に「横浜市災害対策警戒本部」を設置し、大雨に伴う諸対応を進め、今後、必要に応じて市民の皆様呼びかけを行ってまいります。

また、大雨のピークが深夜から明朝となる予想のため、本日中に各区に避難場所を開設するよう準備していますので、「横浜市ホームページ」や「横浜市防災情報ポータル」をご確認いただくとともに、本市が公表しているハザードマップを事前に御確認のうえ、適切な避難行動に努めていただくようお願いいたします。これらに合わせ、「横浜市防災・危機管理 X」等の SNS を活用して、適時適切な情報提供に努めてまいります。

なお、市立学校については、児童生徒の安全確保を最優先に、教育委員会において7日月曜日は一斉休校の判断としました。

市民の皆様の安全確保のため、引き続き万全の対策を講じてまいります。

お問合せ先

緊急対策調整幹 吉川 Tel 045 - 671 - 3457